

第 58 回関西油化学講習会（油技術講座）のご案内

主題：機能性表示食品類の動向と最新関連技術

本講習会では、学界や業界で第一人者としてご活躍の講師の方々に当該テーマについて平易に解説していただきます。様々な分野から多数のご参加をお待ちいたしております。奮ってお申し込み下さい。

主催 (公社) 日本油化学会 関西支部

共催 (公社) 日本油化学会 オレオマテリアル部会

協賛 日本化粧品技術者会大阪支部

日時 平成 28 年 11 月 29 日 (火) 9 時 30 分～16 時 55 分

会場 大阪市立工業研究所 (〒536-8553 大阪市城東区森之宮 1-6-50)

JR 大阪環状線・地下鉄中央線または長堀鶴見緑地線「森ノ宮」駅下車、4 番出口東へ 300m の都市基盤整備公団と赤十字血液センターの間の角を北へ 300m、森之宮小学校北隣。徒歩約 10 分。

参加費 (テキスト代を含みます。)

本会正会員、もしくは本会法人会員・協賛団体会員会社の勤務者 15,000 円

本会法人会員会社に勤務している正会員 12,000 円

大学・官公庁の正会員 10,000 円

学生会員 5,000 円

会員外 20,000 円

申込先 〒 606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 京都工芸繊維大学物質工学科 川瀬研究室内
(公社) 日本油化学会関西支部事務局 [電話&FAX 075-724-7529]

申込方法 氏名、会員番号(正会員・学生会員の場合)、勤務先、連絡先所在地、電話番号、FAX 番号、メールアドレスを明記の上、郵便または FAX でお申し込み下さい。参加費は締切日までに銀行振込で前納して下さい。なお、納入された参加費は返金いたしかねますので、予めご了承下さい。

銀行振込先：京都銀行下鴨支店・普通預金口座 3246576

社団法人日本油化学会関西支部事務局；シヤ)ニホンユカガクカイカンサイシブシムキョク

申込締切 11 月 22 日 (火) [定員 70 名：先着順]

プログラム：

1. 「「医薬品」と「機能性表示食品等（保健機能食品）」に関連する法規制とその相違点」

大阪医薬品協会 勝井 裕一 氏 (9:30-10:40)

製品の効能、効果又は性能を表示・広告出来るのは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（医薬品医療機器等法）」で承認・許可を受けた「医薬品」等のみである。一方、食品の中には、保健の機能の表示が出来るもの「保健機能食品（機能性表示食品・栄養機能食品・特定保健用食品）」がある。そこで、これら「医薬品」と「保健機能食品」に関連する各種法規制とその相違点等を紹介する。また、特に規制の厳しい「医薬品」の承認・許可制度、販売制度、製品外箱の表示及び広告（監視制度）等を紹介する。

2. 「機能性表示食品の届出に必要なエビデンスレベルと留意点—実例を中心に—」

関西福祉科学大学 健康福祉学部 福祉栄養学科 竹田 竜嗣 氏 (10:50-12:00)

平成 27 年 4 月より、機能性表示食品の新しい制度が始まり、食品への機能性表示が、トクホ以外でも、解禁された。しかしながら、届出のみで表示できる制度でありながら、多くの留意事項があり、中小企業や原料供給元にはまだまだ戸惑いが多い制度である。施工から 1 年が経ち制度における留意点が見えてきた。本講演では、この制度で必要なエビデンスレベル、表示できる領域について、申請の実例を踏まえながら留意点について解説する。

3. 「清酒酵母の睡眠の質改善作用と機能性表示食品への応用」

ライオン株式会社 研究開発本部 機能性食品研究所 物井 則幸 氏 (13:00-14:10)

現代社会では、睡眠時間の短縮や夜型化といった生活スタイルの変化により、睡眠に不満を持つ人の割合が徐々に増加し、特に 40 代以上では半数以上の方が睡眠に対して不満を有すると報告されている。我々は睡眠不満の解決に向け、睡眠の質を高める素材をスクリーニングし、「清酒酵母」を見出した。本講演では、清酒酵母の深睡眠誘導作用などの機能性データを紹介すると共に、機能性表示食品への応用についても述べる。

4. 「機能性油脂の現状と展望について」

日清オイリオグループ株式会社 中央研究所 笠井 通雄 氏 (14:20-15:30)

保健機能食品制度を利用した、健康機能が表示できる食品が多く発売されている。食用油の中では、「中鎖脂肪酸」や「植物ステロール」を関与成分とする特定保健用食品が開発されている。また、機能性表示食品は「 α -リノレン酸」を関与成分とする食用油やマヨネーズも開発されている。本講演では、現市場に上市されている油脂成分の技術・商品開発の事例、および今後の中鎖脂肪酸の脳機能への展望について紹介する。

5. 「機能性表示食品制度に対応した製品開発」

株式会社ファンケル 総合研究所 機能性食品研究所 寺本 祐之 氏 (15:40-16:50)

健康食品に機能性が表示できる機能性表示食品制度が 2015 年 4 月より開始されました。本制度には、機能性や安全性に関するエビデンスが求められます。そのため健康食品の商品開発においては、機能性と安全性に関する論文調査、成分の分析技術、臨床試験など研究体制の強化が必要となっています。そこで、ファンケルにおける機能性表示食品の実際の届出事例と共に、制度に対応するための研究開発について紹介いたします。

----- きりとり線 -----

関西支部 第 58 回関西油化学講習会 参加申込書 (1 人 1 枚)			
氏 名 (ふりがな)		会員番号 (正会員&学生会員)	
		事務局記入欄	
		受付番号:	
所属・部署			
連絡先	☎	電 話	
		FAX	
		E-mail	
資 格 (該当に○印)	正会員 大学・官公庁の正会員	法人会員会社の勤務者 学生会員	法人会員会社の正会員 共催団体会員会社の勤務者 会員外
会費額	円	連絡事項	
送金日(予定)	月 日		

- ・この用紙が不足の場合は必要枚数をコピーしてお使い下さい。
- ・申込受領のご案内はメールでのみ行います。出来るだけメールアドレスをご記入下さい。
- ・後日、郵便にて参加証をお送りいたします。お手元に参加証が届くように連絡先をご記入下さい。